

## 入札参加資格確認調書

## 確認対象工事

工 事 名				
工事場所				
公 告 日	年 月 日	開 札 日	年 月 日	

## 入札参加資格要件の確認内容

## 1 施工実績（※入札公告に施工実績の要件が付されていないときは記載不要）

工 事 名				指示事項等
コシズ登録	有（登録番号）・無			
工 事 場 所				
最終請負額	千円（ 千円）			
発 注 者				
工 期	年 月 日～ 年 月 日			
受注形態等	単体施工（元請・一次下請）・JV施工（代表・非代表 %）			
工事概要				

2 配置予定技術者（主任技術者又は監理技術者）の資格・施工経験  
（※入札公告に施工経験の要件が付されていないときは、施工経験の記載は不要）

技術者氏名			生年月日	年 月 日		指示事項等
雇入れ年月日	年 月 日（直近の雇入れ年月日を記載すること。）					
資格免許等 （※資格名称、交付番号、年月日等を記載）						
施工経験	工 事 名					
	コシズ登録	有（登録番号）・無				
	工事場所					
	最終請負額	千円（ 千円）				
	発 注 者	従事役職				
	工 期	年 月 日～ 年 月 日				
	従事期間	年 月 日～ 年 月 日				
	受注形態等	単体施工（元請・一次下請）・JV施工（代表・非代表 %）				
工事概要						
経営業務管理責任者又は営業所専任技術者該当の有無	有 ・ 無					
現在従事中の 工事の有無	有（低入札落札） ・ 有（低入札ではない） ・ 無					
	有の場合	工 事 名				
		工事場所				
		発 注 者				
		従事役職	(専任・非専任) 兼務の可否 可 ・ 否			
工 期	年 月 日～ 年 月 日					

## 3 現場代理人（※低入札の場合に記載すること。）

氏 名			生年月日	年 月 日		指示事項等
雇入れ年月日	年 月 日（直近の雇入れ年月日を記載すること。）					
経営業務管理責任者又は営業所専任技術者該当の有無	有 ・ 無					
現在従事中の 工事の有無	有 ・ 無					
	有の場合	工 事 名				
		発 注 者				
		従事役職				
		工 期	年 月 日～ 年 月 日			

上記のとおり条件付一般競争入札の入札参加資格を確認するための書類を添えて提出します。  
なお、この調書のすべての記載事項及び確認書類は、事実と相違ないことを誓約します。

年 月 日

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

印

【調書記載上の留意事項】

- 1 この入札参加資格確認調書及び確認書類に虚偽の記載等が明らかになった者に対しては、建設工事に係る指名停止等措置基準に基づき、指名停止等の措置を行うことがあるので留意すること。
- 2 この調書には公告に明示した入札参加資格要件に適合する工事及び技術者を記載すること。
- 3 工事概要には、入札公告の入札参加資格に示した内容が明確に確認できるよう施工数量、構造、工法等の必要事項を具体的に記載すること。
- 4 最終請負額は、JV施工の場合は全体請負額のほか、（ ）に自社の出資比率に応じた金額を記載すること。
- 5 受注形態の欄は、単体（元請・一次下請）・JV施工の別を○で囲むこと。なお、JV施工の場合は、代表・非代表の別を○で囲むとともに、（ ）に自社の出資比率を記載すること。
- 6 本工事の配置予定技術者及び現場代理人が、現在、他の工事に従事している場合については、当該工事名、工事場所、発注者、工期等を記載すること。配置予定技術者（主任技術者又は監理技術者）については、従事役職欄の専任・非専任の別を○で囲むこと。また、工期が本工事の工期と重複するときは、本工事の技術者と兼務することが可能な工事であるか否かの別を○で囲むこと。
- 7 技術者の資格免許等の欄には、有する資格の名称、交付番号、交付年月日等を記載すること。
- 8 一般財団法人日本建設情報総合センターの工事実績情報システム（CORINS：コリンズ）に登録されている場合は、登録番号を記載し、登録内容確認書の写しを提出すること。コリンズ登録がない場合及びコリンズ登録があっても公告で求める要件が登録内容から確認できない場合は契約書、仕様書、図面等の写しなどの挙証資料を提出すること。
- 9 配置予定技術者の施工経験とする工事が、工場製作と現場施工に異なる技術者を配置した工事であって、当該配置予定技術者が工場製作又は現場施工のいずれか一方のみの担当となっている場合は、担当した施工区分に係る工期を工事概要欄に記載すること。  
例）工場製作工期 ○年○月○日～○年○月○日
- 10 JVの場合は、各構成員ごとに作成して提出すること。
- 11 公告において、施工実績又は技術者の施工経験を求めているときは、上記3の記入は不要であること。
- 12 この調書には配置が見込まれる全ての技術者等を記載することとし、用紙が不足する場合は同様式を複写して使用すること。

【注意事項】

- 1 落札候補者は、発注機関から入札参加資格確認書類の提出を求められた場合は、提出を指示された日の翌日から起算して2日以内（休日を除く。）に、この入札参加資格確認調書に必要な事項を記載した上で記名押印し、次の書類を添えて持参のうえ提出すること。
  - (1) 工事費内訳書（入札金額に係る数量、単価及び金額を明らかにした工事費内訳書）
  - (2) 建設業の許可通知書の写し  
（県外業者にあつては、建設業許可申請書別紙二（1）または別紙二（2）等、営業所の所在地及び許可業種が確認できる書類の写しを添付すること。）
  - (3) 配置予定技術者及び現場代理人の雇用関係を確認できる書類  
（例：健康保険証（記号、番号及び保険者番号にマスキングを施したものに限る。）又は標準報酬決定通知書の写しなど）
  - (4) 配置予定技術者の資格及び施工経験等を確認できる書類  
（例：資格免状等の写し、監理技術者資格者証の写しなど）
  - (5) 入札参加資格で求める施工実績を確認できる書類  
（例：コリンズ登録されている工事は技術データを含む登録内容確認書の写し、その他の民間工事等は契約書写し、仕様書、図面等の挙証資料など）
  - (6) 配置予定技術者の専任制に関する誓約書（附属様式）  
配置予定技術者について、現在従事中の工事がある場合で以下のいずれかに該当するときは提出すること。
    - ア 現在従事中の工事に専任で配置されているとき
    - イ 本工事に専任で配置することを入札公告で求めているとき
  - (8) その他入札参加資格の確認のため必要と認める書類  
（例：共同企業体である場合は、共同企業体協定書の写し。）
- 2 落札候補者が提出期限までに入札参加資格確認書類を提出しないとき又は落札候補者が入札参加資格の審査のために入札担当課等の長が行う指示に応じないときは、当該落札候補者のした入札は無効とすること。
- 3 施工実績及び配置予定技術者の資格、経験等の取扱いについては、入札説明書を確認すること。

(附属様式)

令和      年      月      日

公立大学法人岩手県立大学    理事長    様

住      所  
商号又は名称  
代表者氏名  
印

配置予定技術者の専任制に関する誓約書

下記工事の入札参加資格確認調書で示した配置予定技術者については、現場施工に着手する日において、専任で配置されている他の工事はないこと並びに本工事が専任配置を求めている場合は本工事に専任で配置することを誓約します。

記

工事名